

セミナータイトル：“University Globalization: Towards Better Quality University Education and Graduates”

日時：平成 25 年 8 月 3 日（土）13 時～18 時 00 分

場所：東北大学 片平キャンパス さくらホール（青葉区片平 2-1-1）

（地図 <http://www.tagen.tohoku.ac.jp/general/access/sakura-j.html>）

主催：2013 年度通研共同プロジェクト研究会及び東北大学高等教育開発推進センター

使用言語：英語（日本語での質問可）及び日本語（講演番号(5)及び(6)）

「大学の国際化」をタイトルにした第一回目のセミナーは、2 年前に始まり、現在の日本の教育制度と雇用制度をアジア、北米、ヨーロッパの諸外国と比較する事により、日本衰退の真の原因を探り、幾つかの原因を明らかにしてきました。このセミナーは、日本衰退の真の原因をさらに探ると同時に、「日本の大学を卒業した日本人の弱い日本語 Writing」に焦点を当てます。後者は、特に社会人としての基本であるコミュニケーション力、自己表現力の弱さにつながり、日本の国際化のために早急な改善が必要と思われます。これは数 10 年前には問題とならなかったのですが、現在は「高校での作文教育」と「大学での教養教育」のセットで考えていく必要があります。

トラック 1 では日本人大学卒業生が世界の他国大学卒業生とどのように異なるか、どのような Qualification が求められているかを中心に、トラック 2 では、日本語の作文(writing)が高校および大学でどのように教育されているかを米国、その他の国の状況と比較し、考えます。年齢、性別、国籍、職種を問わずグローバルな視点から現在の日本を改善していきたい意欲のある方々の参加をお待ちしております。

講演 1：Mr. Walter Foreman (Office of International Affairs, Korea University)

“The Current Status and Future Plan of Korea University to Survive Global Competitions”

講演 2：Prof. Atsuko Yamazaki (Faculty of Engineering, Shibaura Institute of Technology)

“Professional Skills for Global Competency: How “Hard” Should They Be?”

講演 3：Prof. Yuko Oshitani (Center for the Advancement of Higher Education, Tohoku University)

“Coping with English - the Performance of Japanese Students in Bilingual Communication Class-”

講演 4：Mr. Kazuo Horiuchi (Rohde and Schwarz Japan)

“What is Expected of Japanese Students from the View Point of a Foreign Company”

講演 5：Ms. Harumi Shiokai (St. Ursula Eichi High School, Miyagi)

“How to Foster Communications Capability needed for Global Society”

（国際社会で求められるコミュニケーション能力の育成のために）

講演 6：Mr. Katsuhiko Suzuki (Kurosawajirikita High School, Iwate)

“Current Writing Education at High Schools and a Proposal for Universities”

（高校の作文教育の現状と大学への提案）”

講演 7：Prof. Shu Kato (RIEC, Tohoku University)

“A Proposal on Japanese University Education and Employment Systems, and Analytical Study on Writing Skills of University Graduates”

パネルディスカッション：

“How to Foster Quality Students (from High Schools to Universities)?”

モデレータ：加藤 修三、パネリスト：講演者全員

参加お申し込み お問い合わせ：Email: katalab@riec.tohoku.ac.jp（東北大学電気通信研究所 加藤研究室（相澤なお実））TEL: 022-217-5477, FAX: 022-217-5476